

令和5年度 長期療養児童在宅医療・在宅訪問推進研修会
シニアコース実施要領

1. 目的

NICU退出後も、長期にわたり療養を必要とする児童（以下長期療養児）及びその家族が安心して在宅生活を送れるよう、長期療養児の在宅医療・在宅訪問に関わる関係者の知識・技能の向上を図る。

2. 対象者

長期療養児童在宅医療・在宅訪問推進研修会のジュニアコース修了者

3. 実施主体

奈良県、奈良県周産期医療協議会、奈良県立医科大学附属病院

4. 開催日時

令和6年2月3日（土）13時～ ※17時終了予定

5. 開催場所

〒634-0813 橿原市四条町840

奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター1階 カンファレンス室

6. 募集人数

20名程度（申込多数の場合は人数調整させていただく場合があります）

7. 研修内容

小児在宅医療について、より専門的な応用知識の習得を目的とし、グループ討議を行う（詳細は別紙参照）

研修会スケジュール（予定）

13:00	シニアコース開始 ※
13:15	研修①
14:25	研修②
15:35	研修③
16:35	まとめ・質疑応答
17:00	終了

※ シニアコースについて

- ・受付開始は12:30です。12:30以前のご来場はお控えください。
- ・下記3つのテーマについて、具体的な事例をもとにグループ討議を行います。

① 換気の種類による人工呼吸器の管理方法について

※研修内容に呼吸器マスクを装着するなどの体験が含まれます

② 看護師の視点から

人工呼吸器装着児の在宅への流れについて（新生児集中治療部）

再入院で見えてきた家族支援の課題～事例検討～（小児科）

③ 摂食嚥下機能に対する病診連携・多職種連携を考える

参加予定職種：臨床工学技士・理学療法士・作業療法士

言語聴覚士・歯科衛生士・栄養士

- ・グループ討議ですので、各テーマについて実際の訪問看護等で困っていることや聞いておきたいことなどを予め考えておいてください。